



あっという間に春が過ぎ去り、季節は梅雨に移り変わりました。新しいクラスがスタートして、早2カ月が経ちました。すっかり周囲の環境に慣れた子どもたち。子どもたちの柔軟性にはいつも感心させられます。春から初夏、梅雨と、子どもたちが季節の移り変わりを体感するには良い時期と言えます。園では自然観察など、気付きを促すような活動をしていきたいと思えます。

この時期は、気温・湿度共に上がり、汗ばむことも多くなります。子どもたちの汗対策をはじめ、健康管理には十分気を付けていきたいですね。



6月の予定

- 1日 衣替え
裸足保育開始
- 2日 歯科検診
- 5日 園庭開放
- 9日 本堂行事
- 16日 水害避難訓練

1日 裸足保育スタート

月隈保育では心身ともに健やかに成長できるように裸足保育を行っています。裸足で生活すると、足裏への刺激で脳の発達が促進されます。また、土踏まずの形成が促されると免疫力が高くなり、ストレスが軽減されるなどの効果が期待できます。10月の衣替えまで日頃の生活や外あそびでも裸足で過ごしていきます。

5日 園庭開放



“「い〜な」ふくおかなかよし広場”として園庭を開放します。親子・お友だち同士など気軽に遊びに来てください。

9日 本堂行事

年長児がホールで御仏様を前にして本堂行事をおこないます。代表のお友だちが献灯献華をしたり「みほとけさま」や「やくそくのうた」を手を合わせて唄います。

16日 水害避難訓練

毎月避難訓練を行っています。今回は梅雨の時期に合わせて大雨を想定し、全職員と子どもたちによる避難訓練を行います。



2日は園医さんによる歯科検診があります。乳歯は虫歯になりやすく、進行も早いといわれています。大人になってもよい歯でいられるように、乳歯のときから歯磨きの習慣を身につけましょう。ご家庭でも、3日に1回程度、口の中をチェックをしたり、スキンシップを兼ねて仕上げ磨きをしてあげてくださいね。